

有機キュウリ栽培②つぎ木

10/18, 19の二日間、野菜専攻生全員でキュウリのつぎ木実習を行いました。キュウリ苗は、カボチャの台木にキュウリの穂木を接いで作ります。病気に耐性をつけたり、果実の表面に出る“ブルーム”という白い粉を出なくするために必要ですが、まだ小さな苗にミリ単位の切込みを入れて接合する細かな作業で全員真剣に取り組みました。



指導を受けて練習



カミソリをつかう細かい作業に全集中。台木と穂木の両方に半分ほど切込みを入れてくみ合わせる呼びつぎ。接ぎ木ピンチを使って癒合を促す。



カボチャを先に植え、次にキュウリ



3号ポットの真ん中に台木のカボチャ、角にキュウリの2つの穴



濡れタオルで保湿



3年生が全集中で植え付け



植えつけ後は噴霧器で保湿



寒冷紗とビニールトンネルでつぎ木部分の癒合を待つ